



2018~2019

沼田ロータリークラブ会報

インスピレーションになろう
BE THE INSPIRATION

2018~2019年度 国際ロータリー会長 パリー・ラシム

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 関 真一 幹事 戸部聖之 会報編集 金井俊介
例会場 ティラン 事務所 沼田市西倉内町669-1 沼田商工会議所3階 TEL 0278-24-1177

第2990回 例会報告

2018年9月18日

記録 金井俊介

例会予告

9/25 取消日

10/2 米山記念奨学について 西田俊太郎君

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2018年9月2日発行 No.10

ウッドビレッジ川場の取り組みについて

川場村長 外山京太郎先生



例 会 報 告

■司 会 木下康彦SAA出席委員長

■来賓及び来訪ロータリアン

川場村長 外山京太郎様

会長の時間

関 真一会長

本日は例会変更で川場村に来ていただきました。当村は世田谷との連携、田園プラザ、雪ほたかのブランド化と村民が誇れる村づくり、生活できる村づくりを行っています。その中でも雪ほたか米が世界に向けて発信する日本一のお米となり、日本だけでなく世界をみすえたブランドづくりに邁進しています。

森林に囲まれ自然豊かな川場で、林業活性化の一つとして昨年より木質バイオマス発電事業を展開しはじめております。

今日はいつもお世話になっている外山村長に説明をいただき、現地を視察していただきます。公務お忙しきなか誠にありがとうございます。

■職業奉仕委員会 小林賢一委員長

例会変更で川場までありがとうございます。外山村長とは、森林組合からのお付き合いで大変仕事を通じてお世話になっておりました。川場村長となって、林業分野からも村を活性化している様子を伺い勉強させていただきたいと思います。

■ウッドビレッジ川場の取り組みについて

ロータリークラブの皆さまには、日頃より大変お世話になり、先月にはサッカー大会でありがとうございました。

川場村は永井鶴二村長の昭和40年代より、農業プラス観光を柱に事業展開を一貫して続けております。田園プラザには180万人来場者が年間あり、全国1150カ所ある道の駅で最重要駅として国も重視しています。永井彰一社長は皆さんの仲間ですが、忙しい方で世界を回っていますので、メールのやり取りで管理監督され、世界的視野で考えているようです。毎年少しずつ整備して施設を充実していますので、リピーターの方が多くなっています。各地の道の駅も増えて競争しています

が、進化する道の駅で頑張っています。

現在はチーズ造りを計画し、職人がイタリアで研修していて、来年オープンしたいと企画を練っています。

東京のぐんまちゃん家が移転し、7月にその2階食堂を運営しています。これもプロポータルで企画が採用されてのことです。皆様も、いつか銀座で例会にご利用下さい。

神奈川県の大磯町にある歴代首相等の別邸を国が保存して公園にする企画があり、それに隣接した所に道の駅をつくるのですが、やはりその運営に田園プラザが採用されました。

ウッドビレッジ川場は、木質バイオマス発電を中心に考えています。森林組合長を長年勤めましたが、製材場が外国材に押されてなくなってしまう心配があり、山々の森の整備、後継者問題等、林業の厳しい状況があります。

川場村グリーンバリュープログラムを村と東京農大、清水建設で共同体制をつくりました。これは地域資源や再生可能エネルギーを活用した、元気なふるさとづくりを進めようと平成24年に産学官の連携を結びました。

これにより、小規模バイオマス発電を中心にして、間伐材の利用を多様化し、木材もブランド化して世田谷等に供給したい。電力も世田谷に売電して、現在40戸と契約しています。発電所からでる廃熱を利用して、ハウス栽培等に温熱を送っています。昨年からイチゴハウスで使い、田園プラザで売りました。今年からマンゴーの栽培を始めて、来年は出荷したいと考えています。宮崎産にも負けたいものにしてほしいと思っています。

村の小学校の入学時に机の天板をプレゼントしていて、中学まで使ってもらい、卒業後は家に持っていってもらいます。学校林もあり子供達にはその整備にも手伝ってもらい、学習しています。

施設整備により、雇用が生まれています。発電でも社員4名他パート10人。田園プラザや世田谷村、スキー場、そして発電と木材、今後も元気な川場を継続してまいります。